

2022年3月16日（水曜）

全労金2022春季生活闘争ニュース・第23号

～めざそう賃金改善！進めようジェンダー平等！団結しよう、みんなの春闘！～

回答期限日まで残り2日！

全労金組織全体における「共闘」でさらなる上積み、前進を図ろう！

◎ 3月15日現在の交渉状況を確認しよう！

主な要求課題	3月16日12時現在	3月11日現在
正職員の基本賃金	10単組で改善	8単組で改善
嘱託等職員の基本賃金	12単組で改善	9単組で改善
正職員の一時金	12単組で昨年実績以上 (※昨年実績超は2単組)	11単組で昨年実績以上 (※昨年実績超は2単組)
嘱託等職員の一時金	12単組で昨年実績以上 (※昨年実績超は4単組)	12単組で昨年実績以上 (※昨年実績超は3単組)
最低賃金	11単組で引き上げ	10単組で引き上げ
関連会社の基本賃金	2単組で改善	1単組で改善
関連会社の一時金	3単組で昨年実績以上	3単組で昨年実績以上
再雇用職員の基本賃金	3単組で改善	2単組で改善
再雇用職員の一時金	3単組で獲得	3単組で獲得

各単組からの報告に基づく集約・還元によって、他単組によい影響を与えています。全労金組織における「統一闘争」の展開と「共闘」により、闘いは前進しています。回答期限日まで、実質的にあと1日ですが、粘り強く闘い抜きましょう。

※ 全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>)

Facebook (<https://www.facebook.com/zenrokin>) もご覧ください！

※次号は3月17日（木）に合意速報等を発行します！